

令和5年度 第3回 中央区区政会議委員から寄せられたご意見・ご質問及び区の回答等 【まち魅力・にぎわいグループ】

小グループでの主な意見交換内容	区の考え方、対応方針、コメント等
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 区のホームページやにぎわい発見サイト「大阪中心」をなんとなく閲覧する人は少なく、ほとんどの人はキーワード検索でヒットして閲覧している。大手の検索サイトでヒットしやすい仕組みを検討してはどうか。また、「海外サーバーから閲覧されているのか」、「どのようなページがよく見られているのか」等の分析や閲覧者へのアンケートを行うことで、より良いサイトにすることが出来るのではないか。 ▶ イベント、福祉、子育てなど情報量が多すぎると何を伝えたいのかが分からなくなる。区として特定の内容に絞ることは難しいかもしれないが、例えばにぎわい発見サイト「大阪中心」に関してはイベントに特化する等の整理をしても良いのではないか。 ▶ デジタルによる情報発信はとても有効でこれからも積極的に活用すべきである。一方、高齢者のニーズが高い紙媒体も必要であるが、高齢者にも取り入れてもらいやすいSNSの活用方法など、広報紙の紙面を割いてでも丁寧に周知すれば利用してもらえるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ホームページは「情報収集のため」に利用されることから、「どういったキーワードで検索されているか」や「多く閲覧されているページはどれか」など利用状況の調査分析は大変重要であると考えています。また、繰り返しホームページを訪れていただくためには、コンテンツが分かりやすく整理され、欲しい情報へのアクセスが容易である必要があります。 ▶ いただいたご意見を参考に、分析手法の工夫やコンテンツの充実に取り組んでまいります。 ▶ 大阪市では、大阪市DX戦略の取組のひとつとして、LINEのセグメント配信を行っています。LINEのお友達登録と受信設定をすることで、一人ひとりに応じた必要な情報を受け取っていただくことが出来ます。LINEは比較的高齢者も利用していることから、操作方法等を広報紙に掲載するなど、しっかりと周知してまいります。

令和5年度 第3回 中央区区政会議委員から寄せられたご意見・ご質問及び区の回答等 【防災・防犯・コミュニティグループ】

小グループでの主な意見交換内容	区の考え方、対応方針、コメント等
<p>➤ 人との繋がりを持ちたくないという理由でマンションに住んでいる人もいる。マンション内でさえコミュニティづくりが難しいなか、地域とつながるのはなかなかハードルが高い。</p> <p>ただし、災害時には地域との繋がりが必要であるということはみんな分かっているから、そこをきっかけとしてコミュニティづくりを行うのは有効だと思う。</p> <p>➤ 防犯という視点でもコミュニティは大切だということを知ってもらわないといけない。防犯カメラは町会で設置しているものも多くあり、それは地域の安全のためである。町会のこうした取組についてしっかりと周知をして欲しい。</p> <p>➤ 防災・防犯という視点も重要だが、盆踊りや餅つき大会など楽しいイベントをきっかけに地域に興味を持ってもらうことで町会加入の促進につながるのではないかと。</p> <p>子どもが参加してくれることで親世代も参画してくれれば良い流れでコミュニティが形成されると思う。</p>	<p>➤ この間、「マンション防災」を切り口としてマンション居住者層にアプローチしてまいりました。</p> <p>1月には取組に賛同していただいたタワーマンションと座談会を開催し、広報紙で周知したことで、他のマンションからも問合せをいただいております。</p> <p>これからも継続して着実にマンションと繋がりをつくり、地域とも繋がっていただける仕組みを構築してまいります。</p> <p>➤ 町会の必要性を子どもたちに知ってもらうため、令和6年度より小学校の授業で取り上げます。</p> <p>授業で学んだことを保護者と共有してもらうことで、町会の理解促進に繋げるとともに、「みんなの地域はみんなで作る」という機運醸成を図ってまいります。</p> <p>➤ 地域住民が参加しやすく、楽しい催しが開催出来るよう、引き続き、地域活動協議会を支援するとともに、マンション居住者層の地域活動への関心の向上、参画促進に向けて取り組んでまいります。</p>

令和5年度 第3回 中央区区政会議委員から寄せられたご意見・ご質問及び区の回答等 【福祉グループ】

小グループでの主な意見交換内容	区の考え方、対応方針、コメント等
<p>➤ 区役所をはじめ行政機関は様々な情報を発信しているものの、特に高齢者へはまだまだ必要な情報が届いていない。</p> <p>くらしの便利帳の存在も知らなかった。</p> <p>必要な情報が掲載されていてとても便利。</p> <p>百歳体操のときに配布しても良いのではないかな。</p> <p>➤ 自分が必要とする情報が何かを見出すことが難しい高齢者も多い。</p> <p>そういう人はやっぱり口コミが有効かなと思う。</p> <p>なかにはパソコンに長けた人もいるし、様々な方法で情報発信をしていく必要がある。</p> <p>➤ 中央区の広報紙は、他区の広報紙と比べてもとても見やすい。高齢者は紙から情報を得るので、ページ数を増やしても読むと思う。</p> <p>予算の関係もあるので、例えば要約した情報を掲載するだけでも良いと思う。</p> <p>もっと知りたい人は誰かに聞いたり、問い合わせると思う。</p>	<p>➤ 高齢になっても誰もが住み慣れた地域で暮らせるよう必要な支援の情報がどなたにもしっかりと届くことが大変重要だと考えております。</p> <p>➤ いただいたご意見を参考に、高齢者が多く集まる場で必要な情報が得られたり、また高齢者の方が親しみやすいデジタルツールを活用するなど、様々な工夫を重ねながら情報発信に取り組んでまいります。</p> <p>➤ 区の広報紙「広報ちゅうおう」は事業所を含め、全戸に配布している重要な広報手段であることから、この間、より良い広報紙になるよう改善を重ねてまいりました。</p> <p>いただいたご意見を参考に限りある紙面を最大限に活用し、より読みやすく、分かりやすい広報紙となるよう取り組んでまいります。</p>

